

2022年5月18日

社 長 殿

一般社団法人 日本塗料工業会
会 長 毛利 訓士



塗料製造業実態調査について

拝 啓 時下益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素は当工業会の各種調査活動に多大のご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、本年も「塗料製造業実態調査」および「塗料からのVOC排出実態推計」を実施することになりましたので、ご多忙中誠に恐縮に存じますが、別紙要領にてご回答賜りますようお願い申し上げます。

本調査は、当工業会会員・非会員に関係なく塗料製造企業を対象に実施するもので、ご回答いただきました会社には集計・解析した調査報告書を進呈致します。

なお、この報告書は経済産業省をはじめ各政府機関・民間機関に日本の塗料製造業の基礎資料（財務・生産・労務・需要構造）として当工業会が提供できる貴重な統計資料であり、今後の工業会の活動、各企業の経営に必要な基礎資料でもあります。

本年の調査も、昨年と同様に以下の2種類です。
各々、担当部署にご指示いただきますよう、よろしくお願い致します。

1. 2021年度 塗料製造業実態調査

同封の調査票に記入、捺印の上、日本塗料工業会（東京塗料会館）まで郵送して下さい。
または、日塗工ホームページに掲載したエクセル版調査票をダウンロードし、
入力したものを印刷し、捺印の上、郵送していただいても結構です。

2. 2021年度 塗料からのVOC排出実態推計

日塗工ホームページに掲載した調査票をダウンロードし、入力後のエクセルファイルを日本塗料工業会の本調査専用アドレス(chousa@toryo.or.jp)にe-mailに添付して、お送りください。
調査票は、必ず今年のフォームをダウンロードしたものをを用いて下さい。

回答いただいた個別の調査票は厳重に保管して、その秘密を厳守すると共に、本調査の目的以外には使用することはありませんので、何卒格別のご協力のほど重ねてお願い申し上げます。

敬 具

塗料製造業実態調査 記入要領

1. 回答期限： 2022年6月24日（金）までに到着するようお送り下さい。

2. 「2021年 塗料製造業実態調査」調査票の記載注意事項
 - (1) 同封の調査票、又は日塗工ホームページに掲載したエクセル版調査票をご利用下さい。
 - (2) 調査対象期間：直近の事業年度・・・期中に決算期の変更があった場合には「12か月間」で算出して年度報告として下さい。
 - (3) 調査票1頁～4頁までは 企業全体について記入して下さい。
5頁～11頁は塗料部門について記入して下さい。
 - (4) 「塗料製造業実態調査」調査票6頁の品目毎の出荷数量は「塗料からのVOC排出実態推計」調査票1頁の表「2021年度 塗料出荷品種・分野別販売実績」右端欄の品目毎の出荷数量と一致すること。別紙をご参照ください（①と③の赤枠内の数値が一致）。
 - (5) 「塗料製造業実態調査」調査票10頁における需要産業区分の構成比（数量％）は「塗料からのVOC排出実態推計」調査票1頁の品目毎の分野別構成比（表下の「参考1：分野別構成比（％）」の数値）と一致すること。別紙をご参照下さい（②と③の青枠内の数値が一致）。
 - (6) 財務に関する事項は、「単独決算」の数値を記入して下さい。

3. 「塗料からのVOC排出実態推計」調査票の入力注意事項
 - (1) 日塗工ホームページから Excel 版調査票をダウンロードし、入力してください。
日塗工ホームページ (<http://www.toryo.or.jp>) の見出し「統計」をクリックして開いたページから Excel ファイル「塗料からのVOC排出実態推計」をダウンロードすることができます。ダウンロード出来ない方は、日塗工調査部の津村までご連絡下さい。
 - (2) 調査対象期間：直近の事業年度・・・期中に決算期の変更があった場合には「12か月間」で算出して年度報告として下さい。
 - (3) 「塗料からのVOC排出実態推計」調査票1頁の表「2021年度 塗料出荷品種・分野別販売実績」右端欄の品目毎の出荷数量は「塗料製造業実態調査」調査票6頁の品目毎の出荷数量と一致すること。別紙をご参照ください（③と①の赤枠内の数値が一致）。
 - (4) 「塗料からのVOC排出実態推計」調査票1頁の品目毎の分野別構成比（表下の「参考①：分野別構成比（％）」の数値）は「塗料製造業実態調査」調査票10頁における需要産業区分の構成比（数量％）と一致すること。別紙をご参照下さい（③と②の青枠内の数値が一致）。
 - (5) 調査票記入要領は、日塗工ホームページ (<http://www.toryo.or.jp>) の見出し「統計▶」をクリックして開いたページからPDFファイルをダウンロード出来ます。

※「2021年度 塗料製造業実態調査」の6頁及び10頁の数値と、「2021年度 塗料からのVOC排出実態推計」の1頁の数値とは整合する必要があるため、特に要領2の(4)と(5)、及び要領3の(3)と(4)は、重要です。別紙の説明も含めてご確認の上、ご記入をお願いいたします。

4. 送り先及び本調査の問い合わせ
一般社団法人 日本塗料工業会
〒150-0013 東京都渋谷区恵比寿 3-12-8 東京塗料会館
TEL：03-3443-2011 FAX：03-3443-3599
e-mail：調査部 津村 昌伸 t-ogawa@toryo.or.jp

以上

《別紙》 塗料製造業実態調査と、塗料からのVOC排出実態推計との整合について

①と③の赤線枠内の数値（塗料品目毎の出荷数量）が一致すること。

②と③の青点線枠内の数値（構成比）が一致すること。

①塗料製造業実態調査（6頁抜粋）

品目	出荷			
	数量(トン)	金額(千円)		
ラッカー	107	69,000		
電気絶縁塗料	1	500		
合成樹脂塗料	ワニス・エナメル	190	100,000	
	アルキド樹脂系	調合ペイント	190	80,000
		さび止めペイント	420	100,000
		アミノアルキド樹脂系	550	290,000
	アクリル樹脂系	常温乾燥型	460	300,000
		焼付乾燥型	260	230,000
	エポキシ樹脂系	1,500	580,000	
	ウレタン樹脂系	1,100	820,000	
	不飽和ポリエステル樹脂系	50	45,000	
	船底塗料	160	140,000	
	その他の溶剤系	600	570,000	
	水系	エマルジョン系	2,000	730,000
		厚膜型エマルジョン	1,200	240,000
		水性樹脂系	1,600	600,000
	無溶剤系	粉体塗料	300	220,000
		トラフックペイント	800	92,000
その他の塗料	1,200	680,000		
シンナー	2,500	470,000		
合計	15,188	6,356,500		

②塗料製造業実態調査（10頁抜粋）

需要産業区分	構成比		
	数量(%)	金額(%)	
建築物	26.6	25.4	
建築資材	5.4	4.7	
構造物	6.1	6.8	
船舶	8.3	6.7	
道路車両	新車	16.0	17.6
	補修	2.8	4.5
電気機械	2.8	3.7	
機械	3.4	4.1	
金属製品	6.8	9.1	
木工製品	2.1	1.5	
家庭用	2.1	3.5	
輸出	6.8	7.2	
路面標示	5.5	1.6	
その他	5.3	3.6	
合計(%)	100.0	100.0	

一致すること

一致すること

③塗料からのVOC排出実態推計（1頁）

2020年度 塗料出荷品種・分野別販売実績
(本表は「塗料製造業実態調査」16頁の品目毎出荷数量に一致すること。)

報告会社: 株式会社 日本塗料工業 2021年6月15日
担当者名: 塗料 花子 (単位: t)

品目	建物	建築資材	構造物	船舶	自動車・新	自補修	電気機械	機械	金属製品	木工製品	家庭用	路面標示	その他	輸出	合計	
ラッカー	3	3			3	15	2	10	13	8	40				107	
電気絶縁塗料							1								1	
アルキド樹脂系	ワニス・エナメル	20	6	10	2	9	7	12	40	60	9				190	
	調合ペイント	100	0	10	30					5	30		15		190	
	さび止めペイント一般タイプ														0	
	さび止めペイントハイブリッドタイプ	30	5	240	20	5		30	60	20	10				420	
アルキド樹脂系		10			130		70	50	270					2	550	
アクリル樹脂系	常温乾燥型	150	24	20	40	30	50	6	10	10	60		20	4	460	
	焼付乾燥型		10			170		20	7	30				2	260	
	焼付乾燥型ハイブリッドタイプ														0	
エポキシ樹脂系	一般タイプ														0	
	ハイブリッドタイプ	170	7	270	720	10		20	25	170			80	2	1,500	
ウレタン樹脂系	一般タイプ	510	60	60	10	100	110	30	90	20	50		10	5	1,100	
	不飽和ポリエステル樹脂系						20			10	15				50	
	一般タイプ														0	
船底塗料	一般タイプ														0	
	ハイブリッドタイプ				160										160	
その他の溶剤系	ビニル樹脂系														0	
	塩化ゴム系														0	
水系	シリコン・ふっ素樹脂系														0	
	その他塗料	230	30	90	30	50	10	10	60	10	10	15	20	3	600	
	溶剤系 計	1,210	152	700	1,012	504	197	198	282	655	75	119	15	145	21	5,480
	(内 ハイブリッドタイプ計)	200	12	510	900	15	0	50	85	190	0	10	0	80	2	2,080
無溶剤系	エマルジョンペイント	1,300	450	40		70					100			4	2,000	
	厚膜型エマルジョンペイント	1,200													1,200	
	水性樹脂系塗料	50	100	20		1,100			10	20	150			15	1,600	
水系 計	2,550	550	60	0	1,170	0	0	10	20	150	100	0	0	19	4,800	
無溶剤系	粉体塗料			20				60	60	160					300	
	トラフックペイント(3種溶着型)												800		800	
	エポキシ樹脂系無溶剤塗料														0	
	ウレタン樹脂系無溶剤塗料														0	
無溶剤 計	0	0	0	0	0	0	60	60	160	0	0	800	0	1,100		
その他の塗料	80	30	40	100	250	20	20	20	20	15	15		30	58	1,200	
塗料合計	3,843	755	800	1,112	1,927	232	281	362	868	248	274	815	175	99	12,688	
シンナー	190	70	120	150	500	200	150	160	75	45	15	635	4	2,500		
合計	4,033	825	920	1,262	2,427	232	299	372	1,028	293	319	830	819	103	15,188	
参考1: 分野別構成比(%)	26.6	5.4	6.1	8.3	16.0	2.8	2.8	3.4	6.8	2.1	2.1	5.5	5.3	6.8	100.0	
環境配慮の低VOC塗料合計	2,750	582	570	900	1,189	0	110	135	370	150	110	800	80	218	7,980	
ハイブリッドタイプ比率(%)	5	2	64	81	1	0	18	23	22	0	4	0	46	0	18	
水系比率(%)	66	73	8	0	61	0	0	3	2	60	36	0	0	19	36	
無溶剤比率(%)	0	0	0	0	0	0	21	17	18	0	0	98	0	0	9	
低VOC塗料比率(%)	72	77	71	81	61	0	39	43	43	60	40	98	46	22	63	

注) 数値は、表示桁数、四捨五入により合計等が含まない場合がある。 加熱焼分70%以上の塗料は「ハイブリッドタイプ」に区分すること。